

平成30年(2018)日刊26954号

1/15[月]



産業経済新聞(サンケイ)  
THE SANKEI SHIMBUN

発行所 ©産業経済新聞東京本社2018  
〒100-8077東京都千代田区大手町1-7-2  
☎東京(03)3231-7111 (大代表)

購読のお申し込み ☎ 0120-70-3034

http://reader.sankei.co.jp/reader/

配達・集金などのお問い合わせ ☎ 0120-34-4646

紙面・記事へのご意見・ご質問 0570-046460

(平日9時~18時、土曜~17時、日祝日休み)

u-service@sankei.co.jp

産経ニュース

http://www.sankei.com

職業人教育を通して社会に貢献する



一人ひとりを大切に

# 産経

# 犬・猫から感染症、死亡

## 国内初 福岡の60代女性

犬や猫などから人間にうつるとされる人獣共通感染症「コリネバクテリウム・ウルセランス感染症」による死者が国内で初めて確認されていたことが14日、厚生労働省への取材で分かった。厚労省は今月、自治体などに向けて通知を出し、情報提供を行った。

コリネバクテリウム・ウルセランス感染症は、家畜やペットの動物が持つ「コリネバクテリウム・ウルセランス菌」に感染することで起きる。のどの痛みやせきなど風邪の症状が出て、重症化すると呼吸困難などで死亡することもある。人から人うつることはほとんどない。予防接種の効果で日本ではほとんど患者が

などから菌が検出された。女性は3匹の猫に屋外で餌をやっていたといい、そこから感染が疑われている。

国立感染症研究所によると、この感染症は国内では13年に初めて感染例が報告され、29年11月末までに

人獣共通感染症 人間と動物の

双方が共通してかかる感染症で、全感染症の半数を占めるとされる。感染症法でリスクがもっとも高い「1類感染症」に指定されているエボラ出血熱やペストなど、致死率の高い感染症も多い。動物から直接感染するだけでなく、蚊や

ダニが媒介することもある。野良猫にカまれて重症熱性血小板減少症候群(SFTS)となり女性が死亡した例や、愛玩用の鳥から感染するオウム病で妊婦が死亡した例など、身近な動物から感染して死亡する例が国内でもまれに報告される。

初場所で協会あいさつをする日本相撲協会の八角理事長(手前中央)。一連の不祥事の処分後初の本場所だったが、謝罪などの言及はなかった  
—14日、両国国技館(佐藤徳昭撮影)



## ハワイでミサイル誤警報

### 車放置し避難、住民混乱

「ロサンゼルス」住井亨 いるとして避難を求めた。その後、米太平洋軍は

と説明した。警報は午前8時7分、「ハワイに向けて弾道ミサイルが発射された。ただし避難を。これは訓練ではない」との内容で、ハワイ州の住民の携帯電話に送信され、地元テレビやラジオ

ツイッターで「ハワイへのミサイルの脅威はない」と投稿し、住民の携帯にも約40分後に訂正のメッセージが送信された。

米メディアによると、 Honolulu 中心部の高速道路では、人々が車を置いて避難